

企業会計基準委員会の審議状況

(2012年2月～2012年4月)

平成24年2月から平成24年4月までに、第237回から第242回の計6回の企業会計基準委員会を開催しています。審議事項等は以下のとおりです。それぞれの内容につきましては、企業会計基準委員会ホームページ (<http://www.asb.or.jp/>) で「議事概要」、「議事要旨」(会員限定)及びWebcastを公開しておりますので、そちらをご覧ください。

第237回 企業会計基準委員会 平成24年2月2日(木) 13時30分～15時55分

(審議事項)

- (1) 実務対応報告公開草案「改正法人税法及び復興財源確保法に伴う税率変更が行われた事業年度の翌事業年度以降における四半期財務諸表の税金費用に関する実務上の取扱い(案)」について
【公表議決】
都常勤委員及び前田専門研究員より、「改正法人税法及び復興財源確保法に伴う税率変更が行われた事業年度の翌事業年度以降における四半期財務諸表の税金費用に関する実務上の取扱い(案)」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。
- (2) 退職給付(ステップ1)の検討状況について
都常勤委員及び前田専門研究員より、退職給付(ステップ1)の検討状況について説明がなされ、審議が行われた。
- (3) 収益認識専門委員会における検討状況について
都常勤委員及び西村専門研究員より、昨年11月にIASBより公表された改訂公開草案「顧客との契約から生じる収益」へのコメントの検討について説明がなされ、審議が行われた。
- (4) 包括利益の表示の取扱いについて
新井副委員長及び吉岡専門研究員より、単体財務諸表における包括利益の表示の取扱いに関する検討について説明がなされ、審議が行われた。
- (5) 連結・特別目的会社専門委員会における検討状況について
新井副委員長及び熊谷研究員より、昨年12月にIASBより公表された公開草案「経過措置ガイダンス(IFRS第10号の修正案)」へのコメントの検討について説明がなされ、審議が行われた。

第 238 回 企業会計基準委員会 平成 24 年 2 月 17 日(金) 10 時 45 分～12 時 30 分

(審議事項)

- (1) 退職給付（ステップ 1）の検討状況について
都常勤委員及び前田専門研究員より、未認識項目の負債計上に係る単体財務諸表上の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。
- (2) 収益認識専門委員会における検討状況について
都常勤委員及び西村専門研究員より、改訂公開草案「顧客との契約から生じる収益」に対するコメント案の検討について説明がなされ、審議が行われた。

第 239 回 企業会計基準委員会 平成 24 年 3 月 2 日(金) 13 時 35 分～16 時 00 分

(審議事項)

- (1) 退職給付（ステップ 1）の検討状況について
都常勤委員及び前田専門研究員より、退職給付に関する会計基準及び同適用指針の文案並びに同会計基準等の適用時期について説明がなされ、審議が行われた。
- (2) 包括利益の表示の検討状況について
新井副委員長及び吉岡専門研究員より、個別財務諸表における包括利益の任意開示及び注記並びにその他の論点について説明がなされ、審議が行われた。
- (3) 収益認識専門委員会における検討状況について
都常勤委員及び西村専門研究員より、改訂公開草案「顧客との契約から生じる収益」に対するコメント案の検討について説明がなされ、審議が行われた。
- (4) 専門委員の選退任について
新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、承認された。

第 240 回 企業会計基準委員会 平成 24 年 3 月 15 日(木) 13 時 25 分～16 時 20 分

(審議事項)

- (1) 委員会運営について（非公開）
野村常勤委員より、来年度の企業会計基準委員会の事業計画や予算に関して説明がなされ、質疑応答が行われた。
- (2) 実務対応報告「改正法人税法及び復興財源確保法に伴い税率が変更された事業年度の翌事業年度以降における四半期財務諸表の税金費用に関する実務上の取扱い（案）」【公表議決】
都常勤委員及び前田専門研究員より、「改正法人税法及び復興財源確保法に伴い税率が変更された事業年度の翌事業年度以降における四半期財務諸表の税金費用に関する実務上の取扱い

(案)」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(3) 退職給付（ステップ1）の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、退職給付に関する会計基準及び同適用指針の文案並びに開示項目の検討について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 包括利益の表示の検討

新井副委員長及び吉岡専門研究員より、包括利益の表示に関する会計基準を改正する公開草案の文案及びその他の論点について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 企業結合（ステップ2）の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、企業結合（ステップ2）の検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(6) 連結・特別目的会社専門委員会における検討

新井副委員長及び熊谷研究員より、昨年12月にIASBより公表された公開草案「経過措置ガイダンス（IFRS第10号の修正案）」へのコメントの検討について説明がなされ、審議が行われた。

(報告事項)

(1) IASB 公開草案「顧客との契約から生じる収益」に対するコメント

都常勤委員より、IASBに対するコメントの提出について報告がなされた。

第241回 企業会計基準委員会 平成24年4月5日(木) 13時30分～16時30分

(審議事項)

(1) 退職給付（ステップ1）の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、退職給付に関する会計基準及び同適用指針の文案並びに開示項目の検討について説明がなされ、審議が行われた。

(2) 包括利益の表示の検討

新井副委員長及び吉岡専門研究員より、包括利益の表示に関する会計基準を改正する公開草案の文案及びその他の論点について説明がなされ、審議が行われた。

(3) 企業結合（ステップ2）の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、少数株主持分の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

(4) 金融商品専門委員会における検討

加藤副委員長、神谷専門研究員、板橋シニア・プロジェクト・マネージャー及び丸岡専門研究員より、金融商品会計（減損、分類・測定、ヘッジ）に関するIASBの検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、承認された。

第 242 回 企業会計基準委員会 平成 24 年 4 月 19 日(木) 13 時 30 分～15 時 25 分

(審議事項)

(1) 公開草案「包括利益の表示に関する会計基準(案)」【公表議決】

新井副委員長及び吉岡専門研究員より、公開草案「包括利益の表示に関する会計基準(案)」等について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(2) 退職給付(ステップ1)の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、退職給付に関する会計基準及び同適用指針の文案について説明がなされ、審議が行われた。

その後、「同会計基準等の公表議決は、再公開草案としてではなく、最終公表物として議決すること」について意思確認が行われた。その結果、出席委員全員の賛成をもって、暫定合意がなされた。

(3) 企業結合(ステップ2)の検討

都常勤委員及び前田専門研究員より、全部のれん方式の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

(4) 無形資産に係る会計基準の検討

新井副委員長及び紀太専門研究員より、これまでの審議の経過、並びに開発費及び開発費以外の各論点について包括的に説明がなされ、審議が行われた。また、加藤副委員長より、IFRSにおける開発費に関する開示事例の調査について報告が行われた。

(5) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、承認された。